2013 5-2

日本人糖尿病合併冠動脈疾患者における 積極的 脂質低下・降圧に関する観察研究

心血管疾患は日本人における主な死亡原因であり，主な病気の中で最大の医療費を要しています。コレステロールおよび血圧の低下療法は心筋梗塞の予防に有効であり、各々の値が低い程心血管疾患発症の予防効果が高いという報告が多数あります。しかしこれらのデータは全て欧米の研究を元にしたものであり、我々日本人のデータはありません。

この研究は，狭心症、心筋梗塞の患者様の最適な治療方法を確立することを目的としています。

研究のための特別な検査・投薬・治療等はありません。通常の診察および治療を継続し、その際の血圧や検査データを収集し解析することで、最適な治療の方向性を見出します。

通常の診療を行うだけなので、患者様の金銭的な負担は一切生じません。この研究のための検査や投薬は一切行いません。したがって研究を行うことに伴う副作用等の増加はありません。

登録された患者様およびそのデータは、個人が特定されないように匿名化を行ないます。またこの研究のために収集したデータは、調査研究以外の目的には使用されることはありません。